

NEW

ATOM DATA LINE

住まいの金物図鑑

アウトセット下荷重引戸 マルチソフトクローズ

本カタログの取付説明書
注文コードはこちら

注文コード **304640**

※MF-200(マルチソフトクローズ
ユニット)に取付説明書は同梱
されていません。

※建具の仕様ごとに取付説明書が
異なります。本カタログの仕様は、
上記注文コードの取付説明書を
ご注文ください。

施工動画



P571K

P571K_241111_0108

使用条件

一般住宅屋内用木製引戸(浴室には使用できません)

- ◇引戸の総質量：30kg以下(引戸1枚)
- ◇対応戸厚：30mm～40mm
- ◇引戸の幅：575mm以上
- ◇引戸の重なり代：90mm
- ◇使用温度範囲：5℃～40℃
- ◇クローズ速度調整：調整できません

- 上部に「マルチソフトクローズユニット」を使用したアウトセット引戸です。
- 戸の上部に2つの「マルチソフトクローズユニット」を使用することにより、開けるときの閉じるときも、戸の停止位置より約110mm手前でソフトクローズが作動します。
- 「マルチソフトクローズユニット」は、戸は外さずにユニットの脱着が可能で、メンテナンス性に優れています。
- 上枠にレールがありませんので、外観をすっきりと仕上げられます。
- 下部レールは直付タイプです。

ご注意

下記をお読みのうえ、正しくお使いください。

- ソフトクローズは、引戸の閉め際に戸が閉まるのをアシストするものです。戸を使用する環境・室温・操作方法などにより閉じる速度にばらつきが生じます。
- 戸を勢いよく操作すると、ソフトクローズが正常に機能しません。戸は通常の引戸と同じ力で操作してください。
- ソフトクローズが作動している区間は、解除位置まで戸を開けないと元に戻ってしまいます。また、戸の開け始めは通常の引戸と比べて操作が重く感じられます。
- 必ず使用条件をお守りください。使用条件外で使用すると、異常な動作・故障や事故発生の原因になります。
- 施工時は、説明書をお読みいただき、正しい取付けを行ってください。また、取付け後は必ず動作確認をしてください。
- レール加工時の削りカスやホコリなどが、本体内部やレール走行面、戸車走行部に付着すると、戸車から異音が発生したり、戸が閉まりきらなくなるおそれがあります。こまめにレール内の掃除をしてください。

■金具の使用場所

MF-TW01・MF-630-S

●トリガー・トリガーブラケット・スライダー

壁の所定位置に取付け、マルチソフトクローズユニットを作動させます。

MF-110

●上部ガイドレール

MF-630、MF-630-S、MF-200用のガイドレールです。

MF-630

●固定ブロック

上部ガイドレール両端部に取付けるブロックです。

DW-133

●下部直付レール

FK-320・FK-331

●下部戸当り・ベース

床に固定します。必ず戸先と戸尻の両方に固定してください。

MF-200

●マルチソフトクローズユニット

戸を外さずにユニットの脱着ができます。

FA-1100-BV

●下部調整戸車

戸の下部に取付ける戸車です。戸の上下前後調整ができます。

DW-360-H

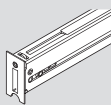
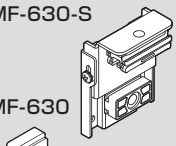
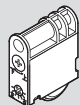
●下部跳ね上がり抑制パーツ

ソフトクローズ作動時の跳ね上がり抑制パーツです。

■使用金具

ご注意

金具の使用例以外の組合せで設計された場合は、施工不可能または動作不良の原因となります。

	上部ガイドレール	マルチソフトクローズユニット	トリガー・トリガーブラケット・スライダー・固定ブロック	下部直付レール	戸当り	ベース	下部調整戸車	下部跳ね上がり抑制パーツ	取付説明書	価格(税抜)
使用金具の種類	MF-110 	MF-200 	MF-TW01・MF-630-S  MF-630 	DW-133 	FK-320 	FK-331 	FA-1100-BV 	DW-360-H 		マルチソフトクローズユニットは茶を、下部直付レールはアンバーを使用の場合
数量	1,300mm 1本	2セット	1セット	1,800mm 1本	2ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ	1ヶ	¥47,400

■金具仕様表

品番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
MF-200		●マルチソフトクローズユニット [材 質] POM、PC、銅 [仕上げ] ハウジング部：茶、白 [添付品] MF-500(固定プレート) 1セット	茶 ¥8,600 注文コード 264293 白 ¥8,700 注文コード 272158	16セット
MF-500		●固定プレート MF-200を上部ガイドレール内に固定するために使用します。 [材 質] 銅 [仕上げ] クロメート [添付品] ノンヘッドコーススレッド4.8×18 5本	MF-200に添付されています。	
MF-TW01 (トリガーセット)		●トリガーセット [材 質] POM、銅 [仕上げ] トリガー：グレー トリガーブラケット：クロメート [結合ねじ] +バインド小ねじ M4×10 2本 [添付品] MF-630(ブロック) 2ヶ MF-630-S(スライダー) 1ヶ ノンヘッドコーススレッド4.8×45 6本	¥7,600 注文コード 302841	5セット
MF-630		●固定ブロック [材 質] NBR [仕上げ] 黒 [添付品] ノンヘッドコーススレッド4.8×25 1本	MF-TW01 (トリガーセット)に添付されています。	
MF-630-S		●スライダー [材 質] POM、銅 [仕上げ] スライダー：黒		

アウトセット下荷重引戸 マルチソフトクローズ

■金具仕様表

品 番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
FA-1100-BV		●下部調整戸車 [材 質] 車輪: POM ケース: PC、銅 [仕上げ] 車輪: 白 ケース: DG色 [添付品] +なべタッピンねじ 4×50 1本	¥850	20ヶ
DW-360-H		●下部調整戸車用跳ね上がり抑制パーツ [材 質] POM、銅 [仕上げ] 本体: 黒 下部スライダー: 白 [結合ねじ] +バインド小ねじ 4×14 1本 [添付品] +バインドタッピンねじ 4×35 1本	¥1,400	20セット
DW-360-H用治具		●跳ね上がり抑制パーツ用治具 下部跳ね上がり抑制パーツを固定する際に使用します。	DW-360-Hに添付されています。	
FK-320		●下部戸当り [材 質] 本体: 亜鉛合金 バンパー: エラストマー [仕上げ] 本体: クロメート バンパー: 黒、ライトグレー [添付品] なべタッピンねじ 4×40 3本	黒 ¥2,050 ライトグレー ¥2,050	10ヶ
FK-331		●ベース [材 質] ABS [仕上げ] 黒、ライトグレー	黒 ¥350 ライトグレー ¥350	50ヶ

■レール仕様表

品番・製品寸法図	色	価格(税抜)	入数
MF-110	シルバー	¥7,900	20本
		注文コード 302842	
[材 質] アルミ押出し材 [仕上げ] シルバー [ねじ穴] MF-500固定用: φ5穴 MF-110取付用: φ5.5穴 φ7.5皿 [ねじ穴間隔] 150mm ※ねじは添付されていません。MF-500 (固定プレート) の添付品と+皿タッピンねじ3.5×16を使用してください。			
品番・製品寸法図	色	価格(税抜)	入数
DW-133	シルバー	¥5,300	30本
		注文コード 304144	
	アンバー	¥5,400	30本
		注文コード 304145	
		注文コード 304014	
		注文コード 304015	
[材 質] アルミ押出し材 [仕上げ] シルバー、アンバー [ねじ穴] φ5.5穴 φ7.5皿 [ねじ穴間隔] 150mm			

アウトセット下荷重引戸 マルチソフトクローズ

使用条件

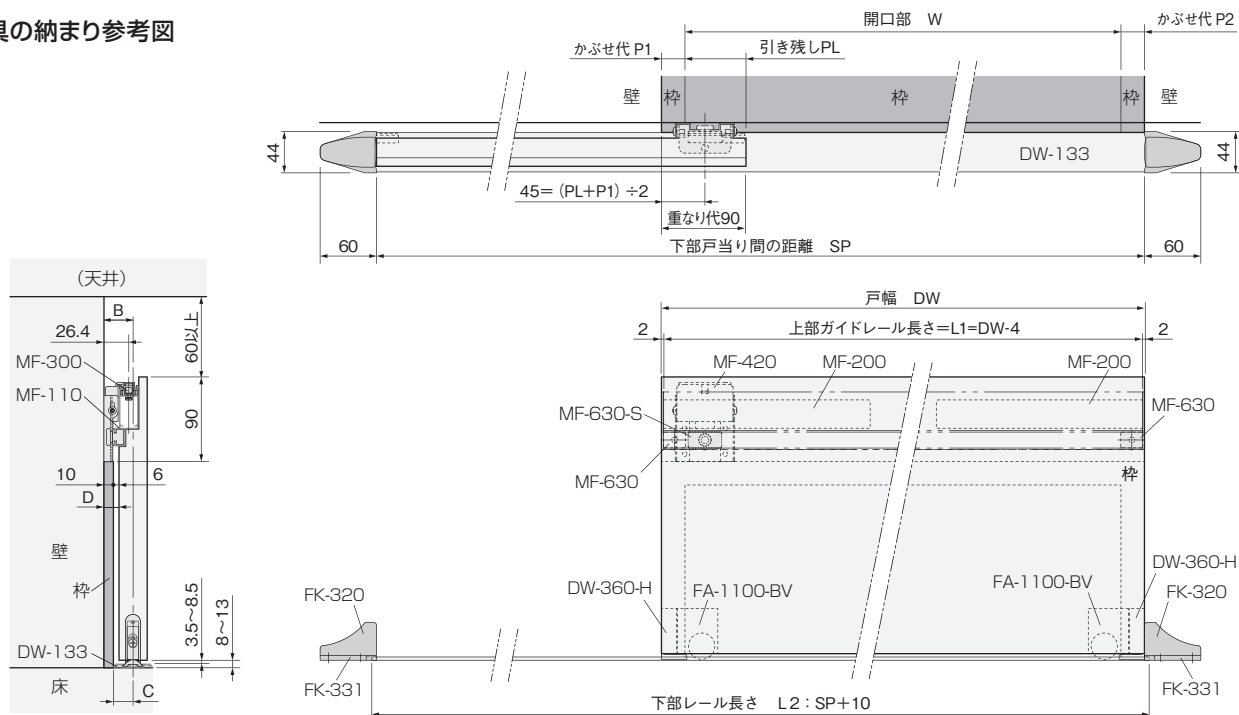
一般住宅屋内用木製引戸（浴室には使用できません）

◇引戸の総質量:30kg以下(引戸1枚) ◇対応戸厚:30mm~40mm ◇引戸の幅:575mm以上 ◇引戸の重なり代:90mm

◇使用温度範囲:5℃~40℃ ◇クローズ速度調整:調整できません

設計ガイド

■金具の納まり参考図



●壁と戸とのすきま寸法Dの設定

すきま寸法Dを16mm（壁から枠の出代:10+枠と戸のすきま:6）に設定してください。

●かぶせ代と引き残しの設定

かぶせ代P1と引き残しPLを足して、90mmになるように設定してください。

引き残しPLを0mmにする場合は、かぶせ代P1が90mmとなるように戸幅DWを調整してください。

●トリガーブラケット(MF-420)の座の取付け位置

重なり代:90mmの中心 $45 = (PL + P1) \div 2$ の位置に設定してください。

●下部レール長さ L2 の求め方

戸幅 DW = 開口部 W + かぶせ代 P1 + かぶせ代 P2 下部戸当り間の距離 SP = 戸幅 DW × 2 - (かぶせ代 P1 + 引き残し PL) レール長さ L2 = SP + 10

例) 開口部 W = 850mm、かぶせ代 P1 = 25mm、かぶせ代 P2 = 25mm、引き残し PL = 65mm のとき

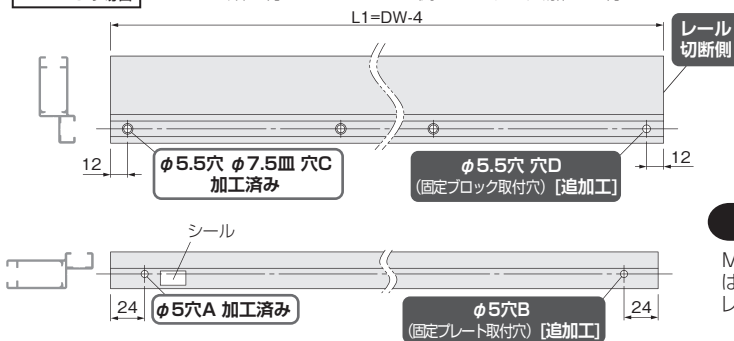
戸幅 DW = 850mm + 25mm + 25mm = 900mm 下部戸当り距離 SP = 900mm × 2 - 90 = 1,710mm レール長さ L = 1,710mm + 10mm = 1,720mm

●床面に不陸が発生しないように注意してください。

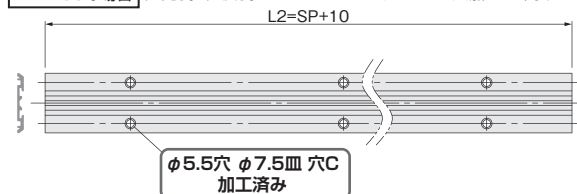
■レールの切断と穴加工寸法図

①下図を参考にカット、穴加工してください。

MF-110の場合 シールが貼り付けられていない側のカットと穴加工を行います。



DW-133の場合 戸先側、戸尻側のどちらかをカットします。穴加工は不要です。



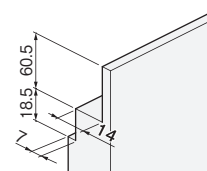
ご注意

MF-110は、右記のシールが貼り付けられてある側はカットしないでください。レール内に残った切り粉は取り除いてください。

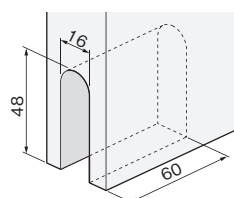
こちら側は
カットしないで
ください

■戸の加工寸法参考図

上部ガイドレールの取付加工寸法



下部調整戸車の取付加工寸法



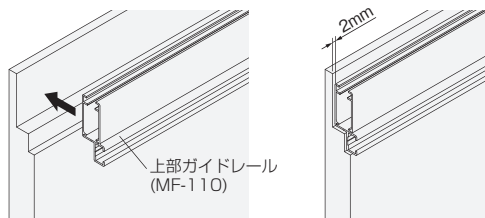
アウトセット下荷重引戸 マルチソフトクローズ

施工ガイド

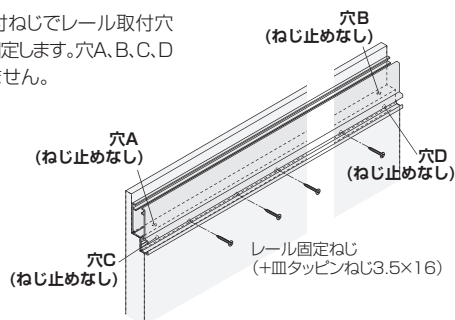
■金具の取付け方法

1. 上部ガイドレールの取付け

- ① 前ページの「**■レールの切断と穴加工寸法図**」を参考に、加工した上部ガイドレールを図の向きに合わせて、木口面から2mm奥にずらした位置に調整してください。



- ② レール取付ねじでレール取付穴をすべて固定します。穴A、B、C、Dは固定しません。

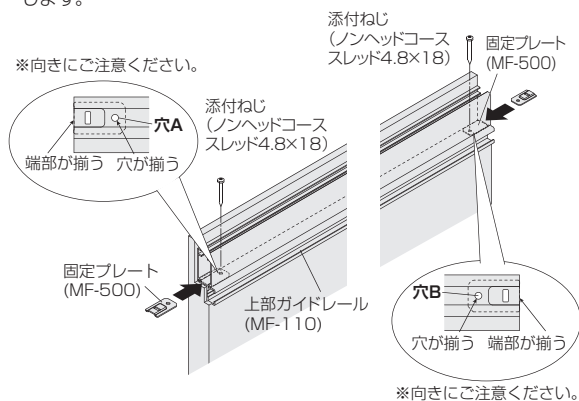


※レール固定ねじは添付されていません。
※レール固定ねじの頭がねじ穴から出ないようにしてください。

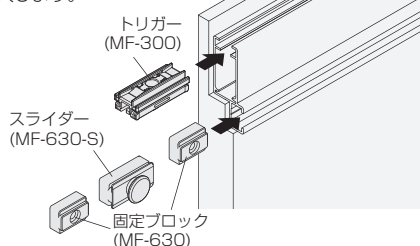
- ③ 端面から固定プレートを下図の向きで挿入します。

- ④ 固定プレートの端部と上部ガイドレールの端部、穴AまたはBを揃え、固定プレートを上部ガイドレールとともに添付ねじで全て固定します。

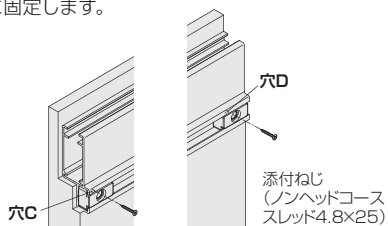
※向きにご注意ください。



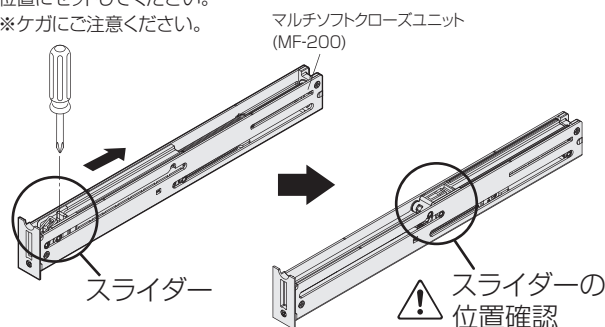
- ⑤ トリガー、スライダー、固定ブロックを図の向きで挿入します。



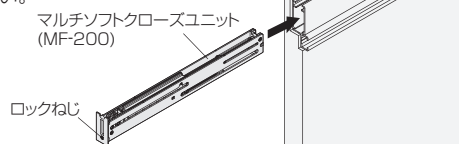
- ⑥ 固定ブロックを穴C、Dに固定します。



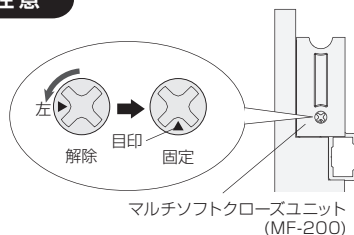
- ⑦ マルチソフトクローズユニットを反転させ、スライダーをドライバー等で所定の位置にセットしてください。
※ケガにご注意ください。



- ⑧ マルチソフトクローズユニットを上部ガイドレールの両端部から挿入し、ロックねじをドライバーで左に回して固定します。このとき、目印が図の位置になっていることを確認してください。



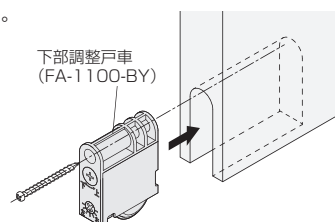
ご注意



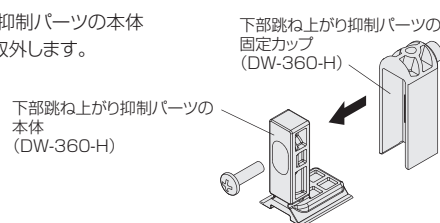
ロックねじでマルチソフトクローズユニットが固定されていないと、ソフトクローズは正しく作動しません。

2. 下部調整戸車と下部跳ね上がり抑制パーツの取付け

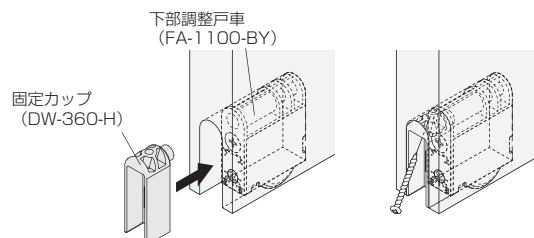
- ① 戸に下部調整戸車を取付けます。(2ヶ所)



- ② 下部跳ね上がり抑制パーツの本体と固定カップを外します。



- ③ 下部跳ね上がり抑制パーツの固定カップを取付けます。(2ヶ所)



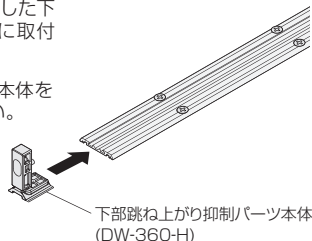
施工ガイド

3. 下部レール、下部跳ね上がり抑制パーツ本体の取付け

① 91ページの「**レールの切断と穴加工寸法図**」を参考に、加工した下部レールを床の所定の位置に取付けてください。

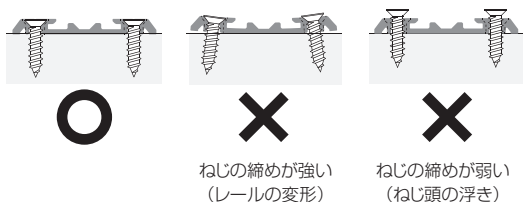
② 下部跳ね上がり抑制パーツ本体を図の向きで挿入してください。

※戸先側、戸尻側どちらもおこなってください。



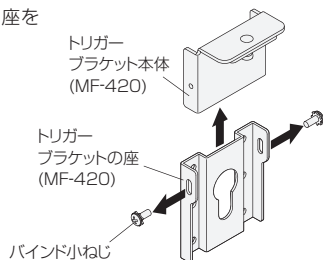
ご注意

レールが変形したり、ねじ頭がねじ穴から出ないように取付けてください。

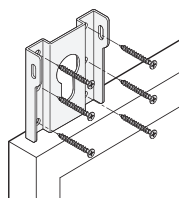


■戸の吊込み

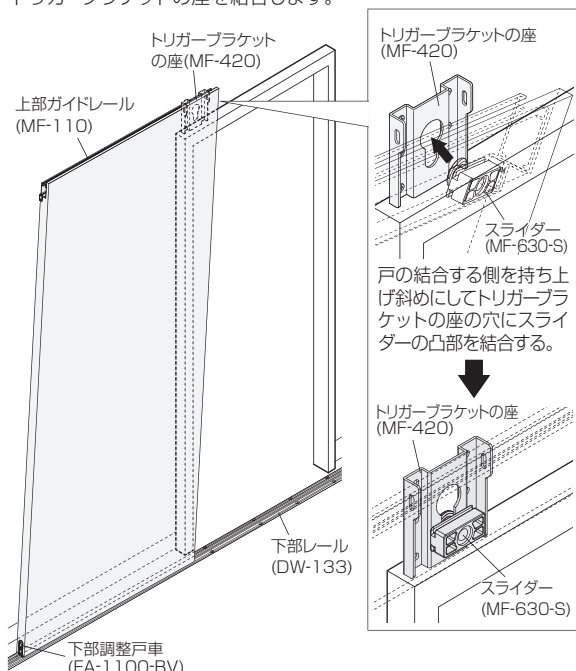
① トリガーブラケット本体と座を取外します。



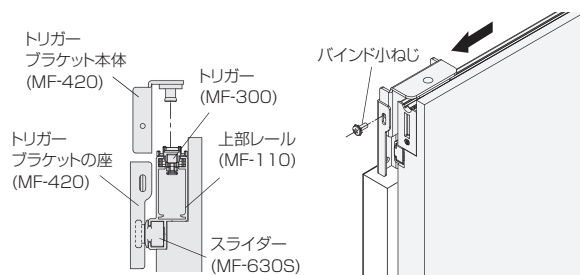
② トリガーブラケットの座を壁の所定の位置に取付けます。



③ 下部レールに下部調整戸車を落し込み、戸を開ける方向に動かし、上部の 슬라이ダーをトリガーブラケットの座側に寄せ、スライダートリガーブラケットの座を結合します。

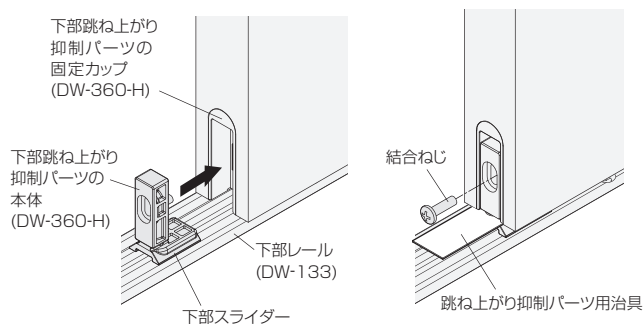


④ トリガーブラケット本体をトリガーブラケットの座に差込んでトリガーと結合させ、戸先側、戸尻側に戸を動かし、それぞれ添付ねじで仮固定します。



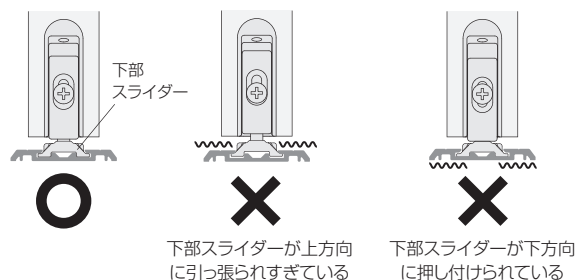
※片側のねじを仮固定した後、反対側のねじを緩めるときは、戸を反対側へ動かしてください。

⑤ 下部レールに下部跳ね上がり抑制パーツの本体を挿入し、本体と下部スライダの間に跳ね上がり抑制パーツ用治具を差込んだ状態で結合ねじを締めて固定してください。



ご注意

下部跳ね上がり抑制パーツの本体を取付けるときは、ソフトクローズを正しく作動させるために、**跳ね上がり抑制パーツ用治具**を必ず使用して取付けてください。

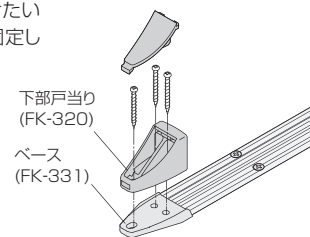


⑥ 戸を通常通り開閉し、ソフトクローズが機能していることを確認してください。

⑦ 戸を全開、全閉し、戸を停止させたい位置で、ベース、下部戸当りを固定してください。

ご注意

戸車の調整により、戸と下部戸当りに隙間が発生する場合がありますので、固定する前に戸が停止する位置を確認してください。



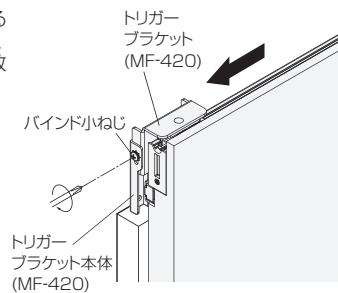
アウトセット下荷重引戸 マルチソフトクローズ

施工ガイド

- ⑧トリガーブラケット本体と座を固定するために、戸先側、戸尻側に戸を動かし、それぞれ仮固定していた添付ねじで改めて固定します。

※戸先側、戸尻側どちらもおこなってください。

※片側のねじを固定した後、反対側のねじを固定するときは、戸を反対側へ動かしてください。



ご注意

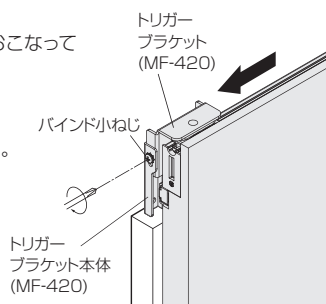
トリガーブラケット本体がトリガーを圧迫しないようにしてください。ソフトクローズが正常に作動しなくなる場合があります。

■戸の位置調整

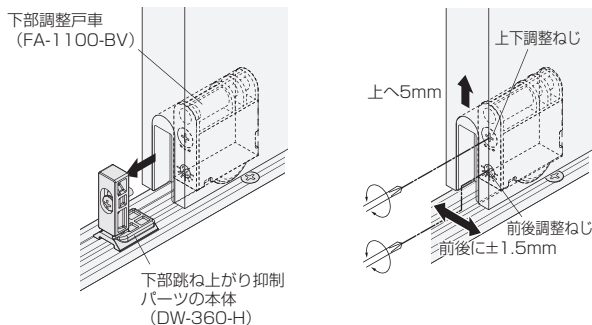
- ①トリガーブラケット本体と座を固定しているねじを回し、緩めます。

※戸先側、戸尻側どちらもおこなってください。

※片側のねじを緩めた後、反対側のねじを緩めるときは、戸を反対側へ動かしてください。

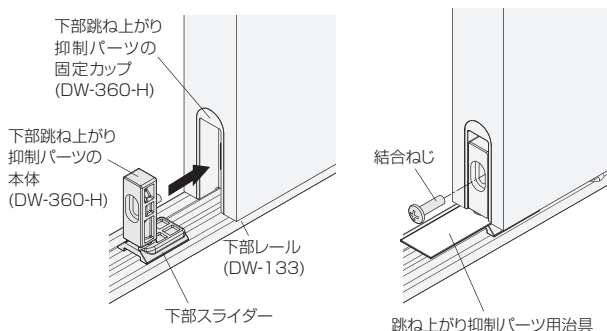


- ②下部跳ね上がり抑制パーツの本体を外し、戸車の上のねじを回すと上下調整、下のねじを回すと前後調整ができます。



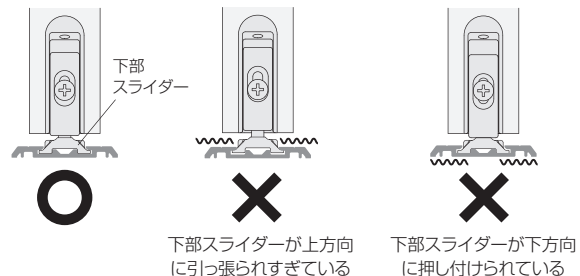
- ③緩めていたトリガーブラケットの本体と座を固定しているねじを締めます。
※戸先側、戸尻側どちらもおこなってください。

- ④下部跳ね上がり抑制パーツの本体と下部スライダーの間に跳ね上がり抑制パーツ用治具を差込んだ状態で結合ねじを締めて固定してください。



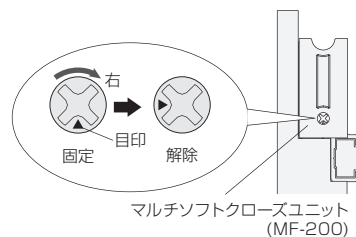
ご注意

下部跳ね上がり抑制パーツの本体を取付けるときは、ソフトクローズを正しく作動させるために、跳ね上がり抑制パーツ用治具を必ず使用して取付けてください。



■マルチソフトクローズユニットの取外し方

- ①取外したいマルチソフトクローズユニットのロックねじをドライバーで右に回して解除します。



- ②ドライバー等を使用し、マルチソフトクローズを押し出してください。
③突出部をつかんで引き抜いてください。

ご注意

ケガにご注意ください。

